



ふくしまの温泉めぐり

「福島県は由来温泉に富み、特に山嶽部に於いては、到る處に温泉が湧出して、尖った人間の鋭い切先を軟らかに温めて行く」(『日本温泉案内 東部篇』p335)

福島県は、139の温泉地と775の源泉を有し、その湧出量は83.850ℓ/m。47都道府県中、温泉地数は4番目、源泉数は8番目、湧出量は10番目であり、全国有数の温泉県です。そのような福島県内の温泉と、それにまつわる山、文学、歴史などについて書かれた本や雑誌、インターネットの情報をご紹介します。

* 数値は環境省がまとめた平成19年3月末のデータ(「温泉」2008年4・5月合併号)

Rがついている資料は、貸出していませんので、図書館の中でごらんください。

県内各地の温泉を紹介している本

タイトル	著作者	発行者	発行年月	当館請求記号
ゆき湯 奥会津7町村こだわり温泉25GUIDEBOOK	只見川電源流域振興協議会 / [編]・発行		2008年	L291.7/T10/7
只見川流域7町村に点在する温泉をオールカラーで紹介。源泉かけ流しの湯が多いことがわかります。				
郡山日帰り温泉 こおりやま情報別冊	ケイセイセイ / [編]・発行		2007年	L291.09/K10/4
郡山駅から車で60分以内で行ける「日帰り温泉」を83ヶ所掲載。備品の項目が便利です。				
福島の公共温泉	無明舎出版 / 編	無明舎出版	2002年	L291.09/M7/2
日帰り入浴のできる公共温泉を85湯を収録。詳細な温泉のデータと施設の混雑情報も付きます。				
ふくしま日帰り温泉 ゆったり 100湯	エス・シー・シー / 編・発行		2007年	L291.09/E1/2-9
100ヶ所もの日帰り入浴のできる温泉施設を掲載しています。2007(平成19)年9月1日時点の情報。				
ふくしまの温泉湯ら湯ら帖		歴史春秋出版	2006年	L291.09/R2/3
温泉旅館・ホテル・ペンション64軒を施設のテーマ別に掲載した本。写真やデータも豊富で分りやすい。				
ふくしま安くていい温泉宿 決定版	エス・シー・シー / 編・発行		2005年	L291.09/E1/4-2
県内70、近県30、合計100ヶ所のおすすめ温泉宿が写真豊富に紹介。				
スパリゾートハワイアンズ [2008] (るるぶ)		JTBパブリッシング	2008年	L688/J1/1-4
映画「フラガール」の舞台となった常磐ハワイアンセンターこと、現・スパリゾートハワイアンズのガイドブック。ハワイアンズの基本データ、5つのテーマパーク別のガイド、ハワイアンダンス、周辺地域の観光情報なども掲載。				
温泉 改訂新版 体にいい湯いいお宿、福島県内と新潟・宮城・山形・栃木県境のいで湯		歴史春秋出版	2006年	L291.09/R2/2-3
浜通りエリアマップ はまっふ 日帰り温泉+鉱泉	協和印刷 / [編]・発行		2005年	L291.8/H5/2

温泉を紹介している雑誌

	Mon mo	エス・シー・シー	季刊	L051/M3
	県内・近県の宿や、観光スポット、季節の料理を出すお店などを特集している季刊誌。 「別冊Mon mo」では、読者が選んだもう一度泊まりたい宿を特集。			
R	月刊・シティ情報 ふくしま	エス・シー・シー	月刊	L291.1/F19
R	安達太良風聞記 岳温泉観光協会広報誌	岳温泉観光協会	年2回刊	LZ291.2/A1
R	ぶら〜りんぐ飯坂	飯坂温泉観光協会	不定期刊	LZ291.1/B1

温泉も紹介しているガイドブック

	会津・磐梯 喜多方 '09 (マップル)	昭文社	2008年	L291.6/S11/3-8
	福島 '09 会津・郡山・いわき (マップル)	昭文社	2008年	L291.09/S8/2-16
	るるぶ会津磐梯喜多方 '09 (るるぶ)	JTBパブリッシング	2008年	L291.6/N7/3-14
	るるぶ福島 '09 (るるぶ)	JTBパブリッシング	2008年	L291.09/N5/1-18

	子どもとでかける福島あそび場ガイド '07〜'08	ふくしまあむ / 著	メイツ出版	2007年	L291.2/F6/1-4
	温泉をふくむさまざまな遊び場を、子どもと出かけるという観点から、対象年齢や施設、駐車場、食事場所、トイレなど、詳細な情報とともに案内しています。				

温泉と健康



	温泉療養の手帖 第5版 温泉地で健康づくり	ビュープロ / 編	民間活力開発機構	2005年	L492.5/B1/1
	利用者のニーズ別に全国の「温泉療養の宿」を紹介(福島県内39軒)。症状・体調にあわせて温泉を選ぶための基本的知識、温泉療法医・温泉病院一覧(同11人)なども収録。インターネットでのアドバイスもつく。				

	医者もおどろく“奇跡”の温泉 温泉を飲んで健康を取り戻した300人の証言	朝倉一善 / 著	小学館	2000年	492.54/A1
	「飲用温泉」ガイドブック。現地へのアクセス情報、宿泊情報、源泉水の取り寄せ方法や病名別索引などを収録。				

	温泉で健康になる	飯島裕一 / 著	岩波書店	2002年	492.54/11
	温泉はなぜ体によいのか。どのような入浴法があるのかといった温泉治療について新聞社編集委員である著者がレポート。				

R	病気に効く療養温泉ガイド 医者も驚く効能別名湯120選	野口冬人 / 著	二見書房	2001年	291.093/N3
	著者が自ら体験してその効能を実証した湯治効果抜群の温泉が大集合。福島県内分では、アトピー性皮膚炎、高血圧症、痔疾に効果的な温泉をガイド。				

温泉百科・・・温泉の様々なことを調べるためにお役立てください



R	全国温泉辞典	大石真人 / 編	東京堂出版	1981年	291.09/O12
R	全国温泉大事典	野口冬人 / 著	旅行読売出版社	1997年	291.09/N5
	温泉百話	中村昭 / 著	青弓社	1997年	689.9/N2

温泉の歴史

日本温泉案内 東部篇	大日本雄弁会講談社 / 編	大日本雄弁会講談社	1930年	291.09/D2/1-1
「湯宿は皆巍然(ぎぜん)たる楼閣、層を重ね階を加へて、未央仙宮(びおうせんきゅう)の佳麗は、目を驚かし魂(こん)を飛ばす、眞(しん)に天壇の楽土にして武陵桃源(ぶりょうとうげん)の神秘洞である」 まるで竜宮城のような褒め言葉ですが、どこの温泉のことかお分かりですか？ 答えは、東山温泉。このような流麗美文で、昭和初期の福島県内56湯を案内しています。				

東北温泉風土記	石坂洋次郎 / 編 勝平得之 / 画	日本旅行協会	1940年	291.2/1
小説『青い山脈』で一世を風靡した石坂洋次郎が、東北温泉協会から依頼を受けて東北各地の温泉を巡り、紹介記を書いていたことはご存知でしたか。				

高湯温泉四百年史	高湯温泉観光協会 / 著・発行	2007年	L291.1/T18/1
地元に残る古文書をひもとき、温泉の開湯伝説から現在に至るまでを概説。吾妻山信仰や高湯温泉を愛した作家たちにも言及しました。			

温泉掎角論、飯坂湯野温泉史	福島市史資料叢書 第74輯	福島市史編纂委員会 / 編	福島市教育委員会	1999年	L211/F3/74
飯坂温泉の歴史が分かる「温泉掎角論」(安永9(1780)年)、「飯坂湯野温泉史」(大正13(1924)年)の二編を収録しました。					

極楽花浪漫土湯温泉	小林しのぶ、ジヨアハウス / 著	古川書房	2002年	L291.1/K14/1	
二岐・岩瀬湯本温泉・飯坂温泉	週刊日本の名湯No. 26	昭文社 / [編]	昭文社	2004年	L291.09/S8/8-1

温泉の現状と今後

21世紀の東北の温泉街を考える 今、温泉街の活性化に何が求められるか	東邦銀行融資管理部、 日本政策投資銀行東北支店 / [編]	東邦銀行	2005年	L688.4/T1/1
温泉旅館経営者による「温泉街活性化への取組みとこれからの展望について」のシンポジウム講演録。土湯、いわき湯本、芦ノ牧、飯坂、高湯、岳、磐梯熱海、東山温泉に関する温泉街の活性化に対する活動内容の概説がわかります。経営者・従業員の視点から県内の温泉をとらえた好著。				

ウソの温泉ホントの温泉 あなたが行く温泉は大丈夫？	鶴飼克郎 / 著	小学館	2005年	689.21/ウ3051
白骨温泉で入浴剤が撒かれていた事実をスクープした著者が、全国のインチキ温泉の実態、温泉ブームの落とし穴や問題点と、本当の温泉の見分け方を指摘。「全国源泉100%掛け流しの宿200選」も掲載。うち11軒が福島県内の宿です。				

おとなの温泉旅行術 本物の見分け方・入り方	松田忠徳 / 著	PHP研究所	2003年	291.093/M1
温泉博士である著者が、日本の温泉の過去・現在・未来を概観し、その上手な楽しみ方を事例豊富に披露。				

温泉と山



福島の山と温泉	奥田博 / 著	歴史春秋出版	2000年	L081.6/R1/84
山に関して多くの著書を持つ著者が、福島県内の50山50湯を紹介。山行のお供にどうぞ。				

うつくしま百名山 福島県のふるさとの山々	奥田博 / 著	福島テレビ	1999年	L291.09/O5/7
好評を博したテレビ番組の出版化。プラスアルファの欄にある下山後の温泉情報は要チェックです。				

温泉と文学・・・著名な作家たちが県内の温泉のことを書いています。

ふくしまの温泉と文人墨客	高橋八重子 / 著	歴史春秋出版	2004年	L081.6/R1/100
松尾芭蕉をはじめとして、森鷗外や正岡子規といった錚々たる文人墨客たちが福島県の温泉を訪れました。その足跡を訪ね、温泉とのかかわりや紀行などを綴った一冊。温泉のお供にどうぞ。				
福島県文学全集 第1巻 (随筆・紀行・詩編) 明治・大正編	澤正宏 / 編	郷土出版社	2002年	L918.6/F4/2-1
「会津の温泉」(田山花袋), 「阿武隈水源の仙境」(大町桂月), 「飯坂ゆき」(泉鏡花)を収録。				
福島県文学全集 第2巻 (随筆・紀行・詩編) 昭和編 I	澤正宏 / 編	郷土出版社	2002年	L918.6/F4/2-2
「甲子温泉行」(結城哀草果), 「中の沢温泉」(河上徹太郎)を収録。				
福島県文学全集 第3巻 (随筆・紀行・詩編) 昭和編 II	澤正宏 / 編	郷土出版社	2002年	L918.6/F4/2-3
「安達太良山」(深田久弥), 「颯爽旅日記(抄) 会津 新潟 群馬」(つげ義春), 「吾妻連峰と磐梯山」川崎精雄, 「裏磐梯の旅」(三浦哲郎)を収録。				
福島県文学全集 第4巻 (随筆・紀行・詩編) 現代編 I	澤正宏 / 編	郷土出版社	2002年	L918.6/F4/2-4
「常磐湯本温泉」(山口瞳), 「熱塩温泉」(山口瞳)を収録。				
福島県文学全集 第5巻 (随筆・紀行・詩編) 現代編 II	澤正宏 / 編	郷土出版社	2002年	L918.6/F4/2-5
「福島県玉梨温泉のノリ子さん、お元気ですか」(嵐山光三郎), 「会津街道血ケムリ宿(抄)」(椎名誠), 「カラス、カラス、どこさいく……………東山温泉」(池内紀), 「秘話ある山河(抄) 奥会津・桐咲く谷間」(岡田喜秋)を収録。				

温泉めぐりに便利なホームページ



社団法人福島県観光連盟	< http://www.tif.ne.jp/index.shtml >
画面左にある「カテゴリーから探す」「観光」「温泉」をクリックしてください。地区別、効能別に区分けされたあなたにとってピッタリな温泉が検索できます。	
会津温泉Nリーグ	< http://www.akina.ne.jp/nleague/index.html >
会津地方にある14の公共の温泉施設、それが会津温泉N(入浴)リーグ!	
ふくしま日帰り温泉100湯	< http://www.cjnavi.co.jp/spa/ >
『C』ふくしまを発行しているエス・シー・シーによる、『ふくしま日帰り温泉100湯』のWebサイト。情報盛り沢山です。	
福島県温泉協会	< http://www.fukushimaonsen.com/ >
地区別、泉質別に会員施設を検索できます。温泉のこともよくわかる有用なホームページです。	
@nifty温泉 福島県	< http://onsen.nifty.com/cs/pref/area/07/1.jsp >
インターネットプロバイダniftyによる温泉案内。実際に利用した方の口コミ評価が参考になります。	

温泉が出てくる視聴覚資料 *視聴覚室でごらんください



R	喜劇 駅前温泉 会津磐梯温泉 [DVD]	森繁久彌 / 主演	東宝	2005年	DV291.6/A1/1
森繁久彌やフランキー堺が出演するコメディ。架空の会津磐梯温泉を舞台に、ドタバタ劇が繰り広げられる。					